

# ポンタのお手紙



## <ミニ・コラム>

音大を卒業し、コンクールチャレンジャーだった頃、いつもコンクールは本選に残れず、予選敗退ばかりでした。当時のギター先生に「先生、この先どうやっていけば良いでしょうか？道が見えないのです」と尋ねました。

先生は、「見えない道がむしやらに進むんだ。そしてある時にふと後ろを振り返ると道が出来ていた事に気づくんだ。とにかく今はギターを練習しなさい」と言われました。あれから10年が経ちました。先生が仰った真意が見えた気がします。

西尾純平

2011年10月号

vol.7

お問い合わせ

072-727-6699

(西尾純平)

ご意見、ご感想等、お待ちしております。

## ポンタのお友達

それでは、第7回目のニュースレターですが、神崎川教室に通っている松尾真季さんにインタビューしました。



- Q1 ギターを習おうと思ったきっかけは何ですか？  
ヴァジュアル系バンドのナイトメアの唄人にあがれたらう。
- Q2 ギターを習って良かったことは何ですか？  
自分のしたかったギターの事を少しづつ学べる！
- Q3 先生はどんな感じの人ですか？  
おもしろい！！
- Q4 これからギターをはじめたいなあ~と思っている人に何かアドバイスをお願いします。  
最初は指がしんどいけれど、出来るととても楽しい(๑ω๑)♪

## ポンタのおはなし



ポンタは今日は、友達でひつじのメリー君と遊びました。たくさん遊んだ後にメリー君が、「ポンタ君、ギターを弾いてよ！」と言いました。ポンタはギターをとりだして、「よし！では“メリーさんのひつじ”を弾くね」と言い、ギターを弾き始めました。メリーくんは「ポンタ君、何かおかしくないかい？」……(つづく…)

## <編集後記>

10月になり、日に日に肌寒くなってきます。風邪には充分注意してくださいね。芸術の秋、ギターの秋ですよ。